

平成 27 年 1 月 5 日

平成 27 年大発会理事長挨拶

皆様、あけましておめでとうございます。

今日は穏やかなお正月で、渡辺財務局長はじめ、ご来賓の方々、あるいは関係の証券会社の方及び晴れ着姿のお嬢様方にも多数お集まりいただきありがとうございます。

本日から、2015 年における札幌証券取引所の業務が開始するという事になっております。

日本の経済は昨年も企業業績が順調に一般として回復してきて良い年であった訳ですが、なかなかそれがあまねく広がっていくことには参りませんで、業種別・地域別にまだら模様ということでもございました。今年は各金融機関さんの北海道経済の見込み・予測を拝見いたします

と、昨年と違って、実質経済成長はプラスになるだろうと、すなわち物価の上昇を上回る景気の上昇が見られるだろうというような予測が揃って



(小池理事長)

いるようでございます。そういう意味では、経済環境としてはたいへん明るい期待ができる年になるのではないかと考えております。

当取引所におきましても、昨年に引き続き「2つのI」ということで、「IR」「IPO」2つの分野で力を入れてまいりたいと思っております。

IRの分野につきましては、個人投資家をはじめとして、NISAの追い風もございましたので、投資家の方々の気運も大変盛り上がってまいりました。今年も取引高が増え、売買の活況が見られるのではないかと期待しております。



(手締め)

ただ、IPOにつきましては、残念ながら昨年の大納会でも申し上げましたが、なかなか、東京ではIPOブームになっているのですが、地方に波及しないということで、北海道でも上場企業がなかった訳でございます。

今年も複数社の上場を、札幌証券取引所でも実現でき、投資家企業家両方の面から取引所が活性化されてくることを夢見て、お正月を過ごしました。

今年も皆様方のご協力を得まして、一年間、取引所、あ

るいは直接投資市場の振興に向けて頑張っていきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願ひしたいと思ひます。

大発会にあたりまして、一言、ご挨拶させていただきます。



(松浦 日本証券業協会
北海道地区協会会長
乾杯御発声)